

INFORMATION

プラネタリウム

今夜の星空／天の川の四季

夜空の星や天の川は、季節ごとにさまざまな表情を見せてくれます。そんな星空の魅力を満喫しながら、天の川の正体にせまります。

平日	17:30
夏休み平日	11:30 14:30 17:30
土曜	11:30 14:30 17:30
日・祝日	11:30 14:30

MUSIC PLANET

ミュージック・プラネット

土曜の夜だけの特別プログラム。最新鋭プラネタリウムによる満天の星空と心地良いサウンド、そして宇宙の話題が織りなすファンタジックなひとときをお楽しみください。

土曜	19:00
	5月7・14・28日
	6月4・11・25日
	7月2・9・23・30日に放映

全天周映画

ロスト・アニマルズ

絶滅してしまった生物を求めて過去へタイムトラベル。コンピュータグラフィックスでよみがえった恐竜がドームいっぱいに迫ります。

平日	16:00 19:00
夏休み平日	10:00 13:00 16:00 19:00
土・日・祝	10:00 13:00 16:00

■料金（入館料を含みます）

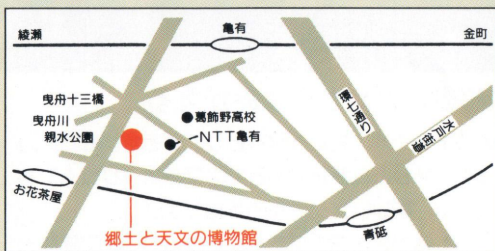
大人400円／小・中学生150円／幼児50円

■休館日

月曜日（祝日は開館）／第2・4火曜日
6月29日（水）～7月1日（金）のプラネタリウム・全天周映画は番組入替えのため休演。

■上映15分前までにご来館ください。

交通のご案内



- 京成線 [お花茶屋] から8分
- JR常磐線 [亀有] から25分
- 京成バス (新小53 亀有-新小岩) [博物館前] 下車すぐ
- 駐車場に限りがございます。電車・バスをご利用ください。

葛飾区



葛飾区郷土と天文の博物館

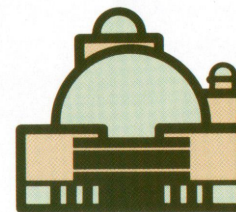
〒125 東京都葛飾区白鳥3-25-1
TEL 03(3838)1101



PLANETARIUM

今夜の星空／天の川の四季

Vol. 12 1994・春-夏



KATSUSHIKA CITY MUSEUM

1994年・初夏の星空より

木星に彗星が落ちる日。



■ 惑星の王者・木星

初夏、宵の南東の空に明るく輝く星がある。おとめ座とてんびん座の境目にある木星だ。この惑星はとにかく大きい。直径は地球の11倍、体積にして1,300倍。さらに地球の10倍もの重力で、知られているだけで16もの衛星を従えている。英語ではジュピター。ローマ神話に登場する神々の王であるが、まさに惑星の王者といった風格である。

■ 木星と彗星が衝突する

昨年3月、シューメーカーとレビーは、この木星のまわりを回る珍しい天体を発見した。

約20個に分裂し、数珠つなぎになったシューメーカー・レビー第9彗星だ。

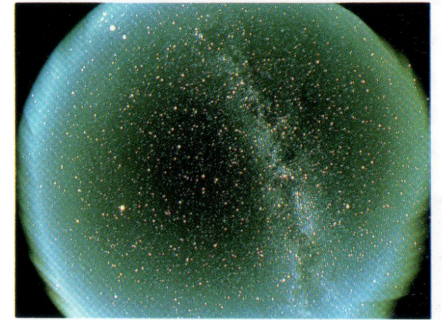
木星の強大な重力によって捕らえられ、その際にバラバラに砕けてしまったこの彗星は、今年の7月下旬、ついに木星に衝突する。

バラバラに分裂した彗星の核は、7月17日から22日にかけて次々と衝突する。衝突は地球から見て木星の裏側で起こるため直接見ることができないが、その時、広島型原爆の1億倍以上ものエネルギーが放出されるという。これは他人事ではない。もし木星ではなく地球に衝突していたら、生命はほぼ間違いなく絶滅してしまうのだから。

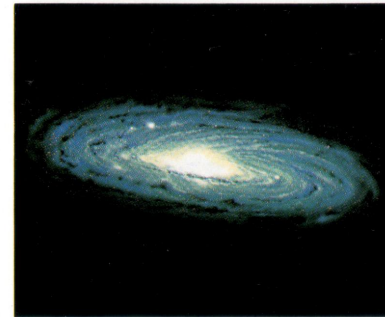
天の川の姿に銀河を思う。

都会を離れ、街の明かりのない暗い夜空を見上げると、ぼんやりとした光の帯が続いているのがわかる。…天の川だ。

季節によって天の川もそれぞれ違った表情を見せてくれる。とりわけ見事なのが夏の天の川。その力強い流れをさかのぼると、カシオペア座の輝く秋の天の川、そして冬の天の川の静かな流れへと続いている。その先は日本では見られないが、春の地平線の下、南十字星のあたりを通り、再び夏の天の川につながっている。天の川は私たちがぐるりと取り巻いていたのだ。



写真提供：日本天文学会



この天の川の正体は何だろう。

双眼鏡を天の川に向けると、そこには数えきれないほどの星たちがひしめきながら輝いているのがわかる。ここには星がたくさんあるに違いない。18世紀、イギリスの天文学家ウィリアム・ハーシェルは、天の川とは偏平に分布した星の集団を中から見渡した姿ではないかと考えた。

現在では、それが直径10万光年、数千億もの恒星が存在する円盤状の星の大集団、銀河系であることがわかっている。さらに、この宇宙には私たちの銀河系と同じような銀河が無数にあることさえわかってきた。

満天の星空を眺めながら、時にはそんな銀河の世界に思いを馳せてみてはいかがだろう。

天の川の四季

■ 星空の感動が鮮やかによみがえる

「天の川の四季」では、新たな試みとして番組全体を「語り」だけでつづってみました。今までの日本のプラネタリウムでありそうでなかった、新しいスタイルの番組です。

語り手は、名古屋科学館のプラネタリウムで30年間にわたり星の魅力を語り続けてきた名解説者・山田卓さん。星たちへの思いや美しさが伝わってくる暖かな語りです。星々をたどりながら初めて星座と出会った時のあの感激が、あなたの胸にも鮮やかによみがえってくることでしょ。



語り：山田 卓